

第51回 埼玉県スキー技術選手権大会

第6回 埼玉県シニアスキー技術選手権大会

第3回 埼玉県ジュニアスキー技術選手権大会 ホワイトワールド尾瀬岩鞍 開催

競技種目と評価の観点

2018年1月9日 競技委員会

●競技種目 (アルファベットはコート及びジャッジンググループ)

予選レギュラー男女 (3種目)

- | | |
|---------------------|---|
| ①小回り・急斜面整地・チャンピオン下部 | A |
| ②フリー・総合斜面・チャンピオン上部 | B |
| ③大回り・急斜面整地・チャンピオン下部 | C |

シニア (3種目)

- | | |
|---------------------|---|
| ①小回り・急斜面整地・チャンピオン下部 | A |
| ②フリー・総合斜面・チャンピオン上部 | B |
| ③大回り・急斜面整地・チャンピオン下部 | C |

ジュニア (3種目)

- | | |
|--------------------|--------|
| ①小回り・中急斜面整地・エキスパート | D (J①) |
| ②大回り・中急斜面整地・エキスパート | D (J②) |
| ③フリー・中急斜面整地・エキスパート | D (J③) |

決勝種目 (4種目, 2班編成2種目同時進行)

- | | |
|--------------------------|---|
| ①大回り・中急斜面・国体女子上中部 | A |
| ①小回り・急斜面整地・チャンピオン下部 | B |
| ②フリー・総合斜面・国体女子 (規制などは無し) | B |
| ②小回り・不整地急斜面・リーゼン | A |

斜面, 天候などの状況により変更することがあります.

●評価の観点

意思を持ってコントロールされた「スピード」、スキーのたわみを引き出して描く「深い回転弧」と必要に応じたスキーの「走り」、それらを斜面状況に応じて実現する「効率的な身体運動」点を評価の基本といたします。

小回り系種目は停止、演技終了までを評価します。

大回り系種目においても、フィニッシュラインを通過後に停止をお願いします。

○大回り（予選、シニア、ジュニア、決勝）

ターン弧の描き方、弧のつなぎ部分からスキーのたわみを引き出し、走り（ターンスピード）を生み出す能力

身体運動とスキーの動きの調和

正確な切り替え、安定した舵取り、力強いエッジング

○小回り（予選、シニア、ジュニア、決勝）

リズムカルで途切れの無くタイミングの良い運動によってコントロールされた連続ターンスピードの制御と深い回転弧の描き方

停止までを演技とみなす

○フリー（予選、シニア、ジュニア、決勝）

斜面サイズ（幅と長さ）、斜度、雪質の変化に対応したターンの構成力

スピードのコントロールとスキーの走り

○使用マテリアルについて

マテリアルチェックは実施いたしません。各競技種目に適合した用具を使用することを推奨いたします。安全の為、ヘルメットの着用は義務とします。

すべての用具はSAJ公式用品リストのものを使用すること。

以上